

令和5年度がスタートしました。新型コロナウイルス感染症も5月8日に感染症法上の位置づけが5類となることを受け、その対応も変化してきていますが、引き続き、必要な感染症対策を行いながら、安心安全な学校経営に努めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。

さて先日、始業式と入学式が行われました。私は、始業式のあいさつの中で、「今年も『心と力を合わせる学校』をスローガンに、いろんな場面でみんなで協力し、勉強に運動に行事に力一杯頑張っていきましょう。」と、全校児童へ呼びかけました。併せて、来年度の応桑小学校と北軽井沢小学校との統合について触れ、「今年が統合前の最後の1年となります。大きな節目となる年です。より一層皆さんの力と協力が必要になってきます。」と呼びかけました。みんな真剣な様子で聞いていました。

始業式の後に行われた入学式では、新入生3名が入学してきました。新入生は元気いっぱいに入場し、担任の先生から名前を呼ばれると、大きな声で返事をすることができました。そして式の最後までしっかりした態度で頑張ることができました。

新入生3名を加え、全校児童26名でスタートする令和5年度の応桑小学校は、「一人一人が元気に輝き、確かな学力と豊かな心をもったたくましい応桑っ子を育成する」という学校目標達成に向けて職員一丸となって取り組み、保護者の皆様や地域の皆様に信頼される学校づくりに邁進してまいります。

保護者の皆様、お子さんを毎日元気に学校に送り出してください。そのためにも「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣を付けさせてほしいと思います。地域の皆様、ぜひ子供たちを温かく見守ってください。特に今年は、統合前の最後の1年となります。子どもたちを学校・家庭・地域が一体となってサポートし育てていくという視点でご協力をお願いいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

校長 塩野谷 喜生